

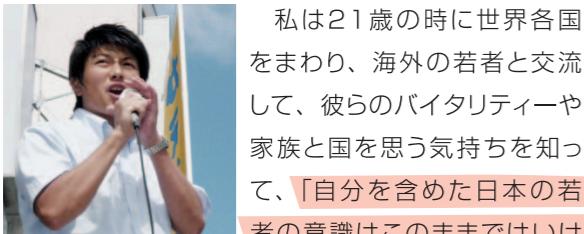


意志あるところに道あり  
～私の思い 私の活動～

## masurao vol.9

### かみや そうへい 神谷宗幣に聞く Q&A

#### Q1: なぜ政治活動を始めたの？



私は21歳の時に世界各国をまわり、海外の若者と交流して、彼らのバイタリティーや家族と国を思う気持ちを知って、「自分を含めた日本の若者の意識はこのままではいけない」と危機感をもち、その危機感を周囲に伝えるために政治家になりました。ですから私が政治活動を通じてやっていきたいことは、日本の若者の意識改革です。

「まず自立し自分のことをしっかりとやる。そして日本という国に生まれたことに感謝と誇りをもって、社会や国や家族の役に立つように働く。さらには日本が平和で豊かで長寿な国のモデルをつくり世界に貢献する。」こんな意識をもって、「人や社会の役に立つことが自分の幸せ」と感じられる若者を増やしていくことが私の政治活動の目的です。

#### Q2: どんな政治家を目指しているの？

私は江戸時代のサムライの精神をもった政治家を目指しています。具体的には上杉鷹山のような政治家をイメージしてください。



①率先垂範で自分を律し、ずることや不正をせず、部下（現代なら公務員）を引っ張っていける。

②住民の暮らしを第一位に考え、なるべく税金は下げ、産業を興し住民の暮らしを豊かにする。

③地域や国のビジョンを示し、損得や選挙のためになく、そのビジョンの実現のために仲間を集めて活動する。さらに、①～③の結果として、子供たちから「自分も政治家をやってみたい」と思ってもらえる政治家になりたいと思います。

#### Q3: どんな社会、国をめざしているの？

社会全体に仕事と希望があふれ、頑張る者が報われる社会。そこに住む子供は夢に目を輝かせて、大人は

### 経歴

1977年福井県生まれ。関西大学文学部・法科大学院卒業。予備自衛官三等陸曹。29歳で吹田市議会議員に当選（2期・副議長・2012年衆議院選挙のために辞職）。2010年「龍馬プロジェクト全国会」を発足し、現在250名の会員を束ねる。インターネットチャンネル【CGS】を開設し、若者の意識啓発番組を配信中。大阪府吹田市を拠点に活動中。



「古事記」の紙芝居をつくり全国の神社に寄贈

（1,825票・落選）

インターネットチャンネル CGS を開設  
株式会社グランドストラテジー設立

（2013年）

無所属で大阪府議会議員に立候補（1,825票・落選）

#### Q5: 問題意識と解決のための行動は？

民主主義には大衆迎合になったり、全体主義に陥りやすいという大きな欠陥があります。



倫理観に基づく秩序を保ち、大人としての自信と誇りにあふれ、子供たちから尊敬されている。

国民は家族や地域との「絆」に幸せを感じ、日々に「この国に生まれてよかった」と感謝できる国、世界の人々から世界への貢献を認められ、日本のような国を作りたいと憧れられる国を理想としています。

#### Q4: 尊敬する人物は？

吉田松陰先生。国際情勢をとらえ、国家の先行きを考えて危機感を持ち、狂言に行動し続けた。



その人生は失敗続きであったかのように見えるが、その信念は揺らぐことなく、

【至誠】を貫く生き様は、死してなお人を動かし、その魂は現代を生きる我々の心の中に生きている。そんな松陰先生を心の師としています。

「日本人としてこれからの日本をどうしていくか」という課題を我が事として考える若者を増やすことが、我が国の課題です。



そのため講演やセミナー、執筆、動画配信を自ら行い、【龍馬プロジェクト】のように同じ思いで活動してくれる仲間を募り、全国で活動しています。

## 私の活動①・全国での活動

### (1) 龍馬プロジェクト

若い世代で、日本の歴史を知り、国益を中心において日本のビジョンを考える政治家や経営者のグループをつくりたい!これが2010年にプロジェクトを立ち上げた想いです。名前は全国を周ってネットワークをつくり、國のビジョンとなる「船中八策」を提案した【坂本龍馬】にちなんでいます。



[龍馬プロジェクト](#) [検索](#)

### (2) 地方創生の取り組み



これからも日本を支える基盤は地方であると考えています。地域が自立し、人材や作物が育つ環境をどうやって維持していくかを考え、地方の首長たちと連携して活動しています。人材育成や産業創出をメインに、地方の自治体と海外を繋ぐ事業を進めています。



三重県知事 鈴木英敬 氏



持していくかを考え、地方の首長たちと連携して活動しています。人材育成や産業創出をメインに、地方の自治体と海外を繋ぐ事業を進めています。



古事記 紙芝居 [検索](#)

### (3) 古事記紙芝居の普及

日本の未来を考える時、そもそも我が国がどんな成り立ちであるのか、どんな国民性を持つのかを理解することがとても大切になります。子供たちが日本の神話や歴史に関心を持ってくれるよう、なじみの薄くなった【古事記】の紙芝居をつくり、仲間と共に全国の神社などに寄贈しています。

## 私の活動②・情報発信

### (1) CGS

日本の未来を考える基礎情報を集める時、学校の授業やマスメディアの配信だけでは知りえない情報があると考えています。そこでインターネットで「歴史」「政治」「国際情勢」「食と健康」などのテーマに、番組をつくり無料で配信することで、みんなが日本の将来を我が事として考えるきっかけ作りに取り組んでいます。



YouTubeでおなじみの KAZUYA 氏



ケント・ギルバート 氏 [CGS](#) [検索](#)

### (2) 講演や執筆活動

CGSで配信した内容の要点をまとめ、全国各地で講演をしたり、書籍にまとめて販売しています。どんな情報化が進んでも、直接人と会って言霊を伝えることやネットを使わない世代の方にもメッセージを届けるための活動です。



『政(まつりごと)の哲学』  
青林堂

## 私の活動③・吹田での活動

### (1) 子供の劇団を運営



2011年から吹田市内の小学校4年生から高校3年生を集め、舞台活動を通じて人間力の向上を目指した劇団の運営をしています。子供たちは演じる中で考えねばならないことがたくさん出てきます。試験や進学のための勉強では考えないような視点の学びを一緒につくりつけています。

### (2) 歴史などの各種勉強会

歴史、健康福祉、教育、ビジネスなど皆さんのが興味をもつもらえるテーマで定期的に勉強会を開催しています。それぞれのテーマを学ぶだけではなく、そのテーマを取り口に世の中のあり方や社会の仕組みを考えてもらえる【熟議】の場をつくりたいと思います。



### (3) 地域行事などへの参加

私の伝えたいメッセージは少し難しくて、大衆受けするものではありません。だからこそ地域の活動の中で、市民の方と交流し、神谷を知らうことから始めています。多くの政治家がやるような冠婚葬祭への出席や、挨拶だけの行事参加は基本的にやりません。具体的な活動では、2008年から吹田青年会議所などに所属してまちづくり事業なども行っています。



「日本人として  
これからの日本を  
どうしていくか」を  
みんなで考える

## 神谷と一緒に吹田を拠点にこんなことをしませんか?

- 子供たちの教育事業と一緒に企画してみる
- 政治やまちのことを考えるために「座談会」や「熟議」を開く
- まちを盛り上げるイベントを企画する
- 海外の様子を知るために視察研修を企画する
- まちの税収を上げるために起業や産業創出を考える

など



29歳で政治の世界に入ってから休む間もなく全国や世界を飛び回ってきた神谷には、多くのネットワークがあり、仲間がいます。

政治家とも経済人とも、海外ともつながる資源を活用し、皆さんと我々の住む地域から日本を盛り上げる活動を広げていければと考えています。

草莽崛起でまちも日本も元気にしましょう!!

事務所TEL: 090-6059-6330 FAX: 06-6385-1239  
MAIL: [info@kamiyasohsei.jp](mailto:info@kamiyasohsei.jp)

かみやそうへい [検索](#)

続きはWEBやフェイスブックで!! <http://kamiyasohsei.jp>

神谷のこれまでの活動はWEBでご覧ください。「ホームページ」では今の活動が一目で分かるように書いてありますし、「アメーバブログ」では2010年からの活動を遡ってご覧いただけます。また、「フェイスブック」もやっていますので、ページの「いいね!」を押していただければ、皆さんのフィードに毎日情報がアップされます。さらに、ホームページから「メールマガジン」(無料)の登録もしてもらえば、定期的にホームページの更新情報やイベント案内を送らせて頂きます。